



2025年5月27日  
京セラ株式会社  
九電みらいエナジー株式会社

## 京セラと九電みらいエナジー、再エネ分野の協業に関する基本合意書を締結 — 地熱発電のオフサイトコーポレート PPA を実施 —

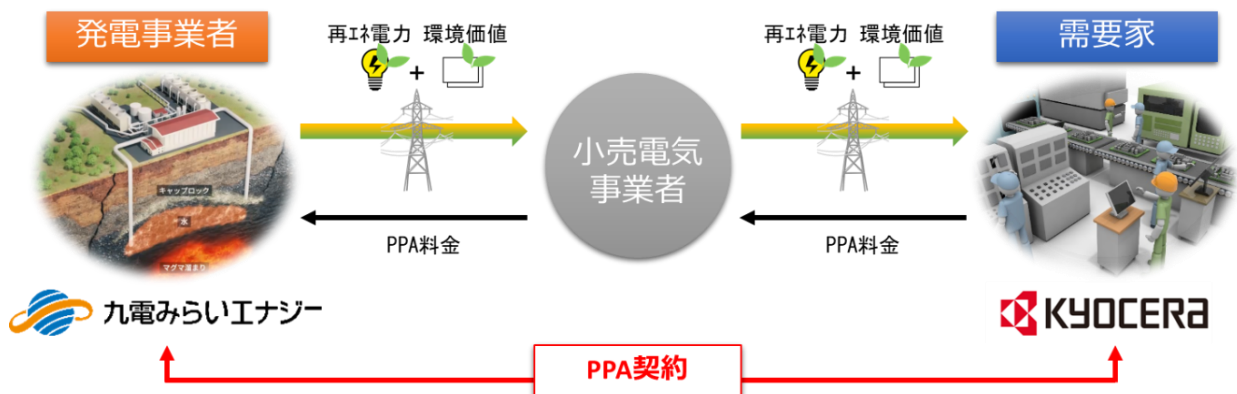
京セラ株式会社（代表取締役社長：谷本 秀夫、以下：京セラ）と九電みらいエナジー株式会社（代表取締役社長執行役員：水町 豊、以下：九電みらいエナジー）は、再生可能エネルギー（以下：再エネ）分野の協業に向けて相互に検討及び協議する基本合意書を本日締結しましたのでお知らせします。

両社はともに再エネ事業に取り組んでおり、今回の基本合意書締結を機に、協業によるシナジー効果を発揮し、2050年カーボンニュートラル社会の実現を目指して、再エネ事業拡大を図ってまいります。

協業に先立ち、地熱発電のオフサイトコーポレート PPA<sup>※</sup>を締結し、本年4月1日（火）より九電みらいエナジーが京セラの鹿児島隼人工場等の施設に地熱電力の供給を開始しました。京セラは、長年培った太陽光発電システムの開発・供給・保守の強みを活かし太陽光発電を中心とした PPA を導入していますが、地熱発電の PPA は初めての取り組みとなります。

### ■本 PPA のスキームや特徴について

九電みらいエナジーの地熱発電所（大分県 2 発電所、鹿児島県 2 発電所、発電出力合計 197,500kW）で発電した再エネ由来の電力を京セラの施設に供給するもので、温室効果ガスの排出削減に貢献します。また、地熱発電は、天候や時間帯に左右されず 24 時間 365 日安定した発電・供給が可能なることから、再エネ導入の安定性を高めます。



両社は、今後も協業による再エネ事業の具体化を進め、カーボンニュートラル社会の実現に貢献してまいります。

※ オフサイトコーポレート PPA：再エネ電源の所有者である発電事業者（ディベロッパー、投資家等含む）と電力の購入者（需要家等）が、事前に合意した価格及び期間における再エネ電力の売買契約を締結し、需要地ではないオフサイトに導入された再エネ電源で発電された再エネ電力を、一般の電力系統を介して当該電力の購入者へ供給する契約方式。（出典：環境省・みずほリサーチ&テクノロジーズ「オフサイトコーポレート PPA について」）

【お問い合わせ先】

京セラ株式会社 広報室 TEL：03-6364-5503

九電みらいエナジー株式会社 経営企画部門 経営企画部（広報） TEL：092-981-0970

## 【供給発電所】

八丁原発電所（1号機1977年、2号機1990年運転開始）



滝上発電所（1996年運転開始）



山川発電所（1995年運転開始）



大霧発電所（1996年運転開始）



## 【各社の概要】

会社名	京セラ株式会社
所在地	京都府京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地
設立	1959年4月1日
代表者	代表取締役社長 谷本 秀夫
事業内容	情報通信、自動車関連、環境・エネルギー、医療・ヘルスケア事業
ウェブサイト	<a href="https://www.kyocera.co.jp/">https://www.kyocera.co.jp/</a>

会社名	九電みらいエナジー株式会社
所在地	福岡県福岡市中央区薬院 3-2-23 KMG ビル
設立	2014年7月1日
代表者	代表取締役社長執行役員 水町 豊
事業内容	主要再エネ5電源（太陽光・風力・バイオマス・地熱・水力）の開発・運営・販売、蓄電池事業
ウェブサイト	<a href="https://www.q-mirai.co.jp">https://www.q-mirai.co.jp</a>